

# 名古屋生活クラブからの緊急連絡 福島第一原子力発電所事故に関わる情報 ⑪

## 名古屋生活クラブの放射能測定について

現在取り扱っているものから順次測定していきます。

また、測定結果は順次公開していきます。HPにも掲載しますのでご確認ください。

名古屋生活クラブの基準は 50Bq 程度を考えています。

測定についてこの測定器は、約 800 g の試料で 90 分測ればセシウム 134、137 がそれぞれ検出限界 10 Bq 程度まで測ることができます。30 Bq 以上あれば 90 分もかかる必要はありませんが、それ以下の数値も測りたい場合や、試料が 800 g も入らない場合は時間を長くとって測ります。例えば 10 分測定・50 Bq の検出限界を 10 Bq まで下げたいと思ったら、単純に 5 倍の時間ではなく、 $\sqrt{5}$  を使います。25 倍、250 分の測定が必要になってきます。毎回 800g の試料が入れば時間はかかるのですが、例えばお茶だと同じ入れ物を使っていても、300g 程度しかはいらないため、10 分測定して 100~60 Bq の検出限界しかとれませんでした。10 倍の数値を得たかったので、10 の 10 乗、つまり 1000 分（16 時間半）測定しました。



容器 6mm 下で計算するため、ぎゅうぎゅうに押し込んで、容器 6mm 下のところで平らにします。



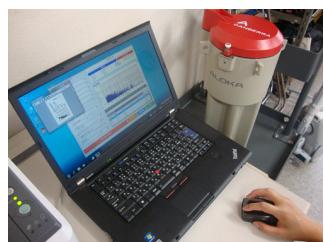
これが放射能測定器「NaI シンチレーションスペクトルメーター」です。PC には測定のためのソフトが組まれており、細かく膨大な計算をするようになっています。右の筒のようなものが測定器、鉛の厚い鉛に覆われています。これは、環境放射線を遮断し、検体からなる放射線のみをキャッチするために不可欠なものです。



正しく数値を測定するために、フードプロセッサーで細かくします。写真はなす。下処理は想像より手間がかかり、測定よりも時間がかかったりします。



測定器を汚さないように試料の入った容器をビニールに入れてセットします



実際に汚染の懸念があるものについて、外部機関へ委託して放射能測定を行ってきました。しかし自社に測定器を導入したこと、現状では汚染の可能性の低い地域の作物まで順次測定が可能になりました。

### 8月1日～7日 自主検査結果

品目	産地	全セシウム	検出限界	品目	産地	全セシウム	検出限界
おかひじき	山形	不検出	8Bq	枝豆	山形	不検出	16Bq
北里牛	北海道	不検出	28Bq	りんご	長野	不検出	13Bq
じゃがいも	栃木(根岸さん)	不検出	30Bq	紅茶	静岡	85Bq	26Bq
きゅうり	栃木(赤野さん)	不検出	30Bq	チダイ(アラ付)	岩手	23Bq	10Bq
なす	栃木(赤野さん)	不検出	7Bq	ゆでたこ(下足)	岩手	不検出	11Bq
のり	神奈川	不検出	19Bq	さくらます	岩手	不検出	10Bq
紅茶	静岡	116Bq	10Bq	生ます	北海道	不検出	10Bq
トマト	北海道	不検出	28Bq	するめいか	宮城	不検出	10Bq
トマト	岐阜	不検出	14Bq	時鮭	宮城	不検出	9Bq
トマト	長野	不検出	29Bq	生時鮭	北海道	不検出	9Bq

測定ボランティア募集中！8月27、28日に講習会をします。詳しくはお問合せください(担当:石田)